



ロボット同級生が社会見学・交流 子どもたちに代わって現地訪問

市は、市内小学校の児童たちの夢を育む取り組みとしてカメラ付きの移動可能ロボット「temi」(以下、temi)を使用して社会見学や学校間交流を実施する。子どもたちは教室にしながら遠隔地にいるロボットが映す映像を一人一人がタブレットを使って見ることができ、自分がその場において移動しているような体験が可能。temiは特定の人に追従して自動で移動することができ、今回の授業でも説明員や子どもたちの後を追ってさまざまな場所を移動する。担当者は「新型コロナウイルス感染症の拡大で、行動が制限され多様な体験の機会が減る中、先端技術の活用で子どもたちに遠隔地と臨場感あるワクワクするような新しい体験や交流を提供したい」と話す。

★社会見学概要

日時など：2月8日(火) 午後1時30分(5限目)・明倫小学校4年生
2月9日(水) 午後1時25分(5限目)・西牧野小学校4・5年生

内容：枚方市にある東部清掃工場でtemiが子どもたちの代わりに工場内を見学。temiが映す映像を子どもたちは自身のタブレットなどを活用して教室で見ることによって学校にしながら工場見学ができる。temiは移動可能なので定点映像ではなく流動的な映像を映すことができるため臨場感を味わいながら工場の稼働状況を見学することができる。

★学校間交流概要

日時など：1月28日(金) 午後1時20分(5限目)、中宮北小学校

内容：令和4(2022)年4月より、高陵小学校と中宮北小学校の統合により現中宮北小学校敷地にて、禁野小学校が開校する。両校の子どもたちが新しくクラスメイトになることから事前交流としてtemiを用いた学校探検を3年生が体験する。理科室などの特別教室の場所を知ることができるように探検しながら、子どもたち同士が双方向でコミュニケーションを取ることができる機会を創出。

※令和8年度中に、新校舎が現・高陵小学校敷地内に完成し、移転する予定。

なお新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、学校への取材は実施不可としているが、東部清掃工場でのtemiを使って職員が説明している様子は取材可能。また感染状況を踏まえ、実施日・実施内容についても変更になる可能性あり。

★今回の提案募集では、「全国初」「関西初」など普段では体験できないような最先端の取り組みに触れる機会やICT機器を含めた新たな技術を体感する機会となる連携事業を募集した。本事業に関しては「こども夢基金」を財源として最大100万円を市が負担する。

★同事業の連携事業者は株式会社NTTドコモ関西支社。

連携事業ならびに「temi」に関する詳細

<お問い合わせ>

大阪法人営業部 第二パートナービジネス担当 中川

☎0120-275-782、ファクス 06-6442-5167

★「temi」について

Robotemi社が開発した、AIアシスタント機能を持ち、自律移動と遠隔操作（テレプレゼンス）の両方が可能なスマート・ロボット。遠隔地における様々な体験を提供し、新しい形でのリアルタイムなコミュニケーションを実現する。

temi 本体



【主な特徴】

- ・ハンズフリー / AI アシスト
- ・人物追従（フォロー）
- ・目的地への自動走行
- ・自由移動
- ・地点登録
- ・障害物回避

<お問い合わせ> 企画政策室 ☎072-841-1254、ファクス 072-841-3039